

令和2年度
第3回大野市総合教育会議
会議録

日 時：令和2年4月30日（木）午後2時30分～3時

場 所：結とびあ 305・306号室

大野市総合教育会議

日時：令和2年4月30日（木）

午後2時30分～

場所：結とぴあ305・306号室

1 開会

2 市長あいさつ

3 協議事項

(1) 令和2年度大野市教育方針について

(2) 乾側小学校について

(3) その他

大野市総合教育会議出席者名簿

	役 職	氏 名
1	市長	石 山 志 保
2	教育長	久 保 俊 岳
3	教育委員	關 園 子
4	教育委員	馬 道 保
5	教育委員	松 谷 由 美

(事務局)

1	政策局長	真 田 正 幸
2	総合政策課長	加 藤 智 恵
3	教育委員会事務局長	清 水 啓 司
4	教育総務課長	横 田 晃 弘
5	学校教育審議監	千 田 佐
6	生涯学習課長	横 井 一 博
7	スポーツ振興室長	多 田 直 人
8	文化財課長	佐々木伸治
9	教育総務課企画主査	竹 田 雄 次

<傍聴者>

5人

1 開会

【市長】本日は麻生教育委員から欠席の届出があったので報告する。また、5人の傍聴を許可したので報告する。

【教育総務課長】ただ今から、本年度第3回の大野市総合教育会議を開会する。

2 市長あいさつ

【市長】お忙しい中お集まりいただき感謝申し上げます。日ごろから教育行政の推進に多大なるご尽力をいただいていることに感謝申し上げます。新型コロナウイルス感染症対策の件があり、通常の実合教育会議は本日が今年度初めてとなる。学校の休業について緊急に開催した総合教育会議にも快く参加いただき感謝申し上げます。

本日の議題は、令和2年度大野市教育方針についてと乾側小学校についてとなっている。限られた時間ではあるが、必要なことを適切にご意見いただくようお願いする。

3 協議事項

【市長】「(1) 令和2年度大野市教育方針について」を議題とする。事務局の説明をお願いする。

——<各課室長説明>——

【市長】通常であれば私から皆様にご意見をお聞きするところであるが、令和2年度大野市教育方針は教育委員会で定められたものなので、私から意見を述べさせていただきます。

教育方針について、きめ細かにかつ意欲的な内容となっており、期待させていただいている。とりわけ、昨年度から市長部局と教育委員会部局が一緒に取り組んできた、例えば、大野市子ども・子育て支援事業計画づくり、それを基に大野市ですくすく子育て応援パッケージを打ち出しているのので、このところは、力強く教育委員会の皆様においても連携を強化いただきたいと期待している。また、SDGs（持続可能な開発目標）を意識するということで、本年度第六次大野市総合計画の基本構想を策定し、前期基本計画の策定に入っていく重要な時期であるので、このタイミングでSDGsを意識して取り組んでいただけることにも感謝申し上げます。2月下旬の総合教育会議でお聞きした教育方針の枠組みに肉付けされて、期待の持てる教育方針になったと思う。

新型コロナウイルス感染症への対策をしながら実施できる事業がある一方で、不特定多数の方を集めるイベントについては中止、延期といった措置が増えてくると思う。市長部局も同じだが、なんとか所期の目的が少しでも叶えられるように、また、前に進むことができるのであれば、違う方法を工夫してできないか、そういったことを今後、探っていきたいと考えている。

【教育長】教育委員会としての大きなキーワードは「人生100年時代を見据えた人づくり」ということである。学校教育、家庭教育、社会教育と教育と名の付くものには教える人と学ぶ人がいるわけだが、生涯学習とは自分から学ぶ、自分から学び直すという生涯に渡っての自己実現だと思う。教育委員会が所管する学校教育、生涯学習、文化、スポーツをうまく連動させて所期の目的を達成していきたい。赤ちゃんからお年寄りまで、それぞれが学ぶ場所があるという環境を実現できるように取り組んでいきたい。SDGsの観点を全ての分野に反映させ、目的を持って進めていきたいと考えているので、よろしく願います。

【市長】令和2年度大野市教育方針については以上とする。

次に「(2) 乾側小学校について」を議題とする。事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【市長】ご意見等があればお願いします。

【關委員】保護者の皆様が、子どもたちの教育環境を考えた結果、このような形になったのだと思う。乾側の子どもたちが同じ小学校、同じ中学校に就学できることは、とても安心できて良いと思う。ただ、小規模校から大規模校に変わることについて、保護者も子どもも不安を抱えていると思うので、お気遣いをいただくとありがたい。これから学校再編計画の見直しも始まるので、こちらも慎重に、丁寧に進めていってほしい。

【松谷委員】子育て世代の方々の意見を聴いて反映するという流れが良かったと思う。これからの学校再編計画の見直しについても、地域の方々の意見を聴くという流れで進めてほしい。小規模校から大規模校に変わるので子どもたちの不安はとても大きいと思う。これまで複式学級だったのが、学年ごとの単独の学級になるので、準備期間に子どもたちが安心して新しい環境に移行できるような時間をつくってあげられると良いと思う。

乾側小学校の閉校事業については、子どもたちを愛情深く育ててくれた地域の方々の意見を聴いて計画すると良いと思う。

【馬道委員】意見交換会やアンケートなど細やかな対応により、地域の方々の同意が得られて良かったと思う。再編の目標を令和3年4月1日と早期に設定できて良かったと思う。乾側小学校に勤務した経験から、台風や地震が起きたときには心配だったので、できるだけ早くなんとかできないかと考えていた。旧蕨生小学校に通っている現状を考えても、早期に先行再編の方針案がまとまり良かったと思う。子どもたちが安心して新しい環境に移行できるように、児童同士の交流や授業交流、行事の交流などを行うと良いと思う。

富田小学校で勤務していた経験では、大人もPTAのことなどで事前の打ち合わせを行っていた。子どもだけでなく大人への対応も考えていくと良いと思う。

【教育長】教育委員会で幾度となく議論を重ね、委員の皆様からも、丁寧に地域の方や保護者の方、子どもたちの思いを汲み取っていきましょうという意見をいた

だいていた。アンケートについては、職員が全戸を訪問して100パーセントの回答をいただいた。こうして、地区の皆様の同意を得られたことはありがたいと思う。ただ、これからが大事であり、子どもたちの交流のことや地域コミュニティのことなど、まだまだやらなければならないことが残っている。常々申し上げているとおり、地区から学校がなくなることを重く受け止め、慎重に、丁寧に、また、やるべきことは着実に進めていきたいと思う。すべてについて、慎重、丁寧、着実というのは、変わる事のない教育委員会の姿勢である。

【市長】 乾側小学校の先行再編に取り組むことで教育委員会の皆様がまとまったということが確認できたので、令和3年4月1日を目標に下庄小学校に先行再編するということと、中学校の通学区域について中丁区と上丁区を開成中学校から陽明中学校に変更するということについては、市長としても尊重させていただく。また、保護者の方や地元の方の意見を丁寧に拾っていただいたことに感謝申し上げます。1年後に先行再編してよかったと思っていただけるようにしていきたい。これから対応が必要な事項で、市長部局が配慮すべきことは、力を合わせて進めていきたいと思う。

乾側小学校については以上とする。

「(3) その他」について、何かあればお願いする。

——<発言なし>——

【市長】

その他については以上とする。

4 閉会

【市長】 これをもって、第3回大野市総合教育会議を閉会する。

午後3時終了